

令和5年第1回田上町教育委員会定例会会議録

1. 開会年月日 令和5年1月20日 午後2時00分
2. 開会場所 田上町役場 会議室2
3. 出席委員 教育委員（教育長職務代理者） 石田 一平
教育委員 山田 正夫、齋藤 美里、渡邊 悦子
4. 欠席委員 なし
5. 職務のため出席した者
事務局長 時田 雅之、管理指導主事 佐藤 春男、局長補佐 諸橋 弘樹
6. 会議に付した事件
 - (1) P T A要望について
 - (2) 成人式について
 - (3) 諸報告
7. 会議の経過及び結果
令和5年1月20日午後2時00分、令和5年第1回田上町教育委員会定例会の開会を宣言した。本会期を1日と提案し、了承され決定した。本日の会議録署名委員に山田委員を指名した。

教育長職務代理者 今年から何年度第何回ではなく、町議会に合わせ何年第何回田上町教育委員会という形でさせていただきますので、よろしく願います。

では、議事に移りたいと思います。（1）P T A要望について事務局より説明をお願いします。

局長 毎年、町P T A連絡協議会の方から「教育環境改善の要望書」の提出があり今年度の要望について回答するわけですが、今年は2月3日に田上小学校を会場として行う予定であります。当日は、私の方で回答書の提出をしまいが、その内容については資料No.1になります。教育委員会分の回答を記載しておりますが、後ほど関係各課より回答が来て追記する予定です。

要望の内容としては継続案件が多くありますけれども、雨漏りや放送機器の関係、それからトイレについての要望などを頂いております。雨漏りについては発見次第、原因を究明し箇所が判明した段階で修繕

をしていきたいと回答しておりますし、放送機器については既に発注済みのものもございます。屋外への放送については、こういったところが原因なのか調査した上で、今後修繕を行っていきたいということで回答してあります。

8 ページをご覧ください。田上中学校のスクールバス乗車範囲の拡大という事で要望があがってまいりました。スクールバスにつきましては、現行各小中学校 2 台ずつの運行となっております。バスの台数を増やすというのは現実的に難しいところがございますので、現有のバスの範囲内で可能であれば、学校と協議した中で対応したいという回答をさせていただいておりますが、令和 2 年度に乗車範囲を広げた地区もございます。今後広げる地区につきましては、今年は乗れたけれども来年は乗れない、登校時は乗れるけれども下校時は乗れないなど、複雑な運用をすることは避けたいとは思っております。その中で可能な限り、範囲を広げられるようであれば検討していきたいという意味合いで回答しております。

9 ページになりますが、タブレット端末による授業や持ち帰りなどを実施しているところではありますが、A I ドリルの導入をさせていただきたいという要望ではありますが、保護者 1 人当たり 1,000 円の負担で利用できる A I ドリルは把握しておりません。教科の関係にもよりますが、かなり金額がかかると思われます。今後、学校と相談させていただいて、負担方法も考慮しながら検討していきたいという事で回答しております。

12 ページをお願いします。過去にも教育委員の皆さんへお話ししておりますが、給食費の関係になります。要望では「検討をお願いします」という書き方ですが、内容としては負担の軽減という事でとらえております。物価高騰により給食食材費についても影響を受けているところですが、今年度については国の臨時交付金を活用して給食費の値上げの抑制に努めてきたところです。他にも、米飯給食に対する補助、多子世帯に対する補助を実施しております。そういった複数の補助事業もある事から、これらについては今後の検討課題と書かせていただきました。今の流れで言うと「無償化」を実施する市町村も出てきてはおりますが、これを実施すると教育費予算にかなりの負担をか

けることとなりますので、周りの市町村の状況も見ながら研究していきたいと思っております。

回答については前向きな書き方をしたつもりではありますが、もしご意見等ありましたらお願いします。

山田委員 今ほど 12 ページの給食費の要望についてお話がありましたが、10 ページにも給食費の要望があり、内容的には同じ事だと思いますが、出どころが違うのですか。

局長 10 ページの学校給食費についての要望は、田上中学校 P T A から出てきた要望ですし、12 ページの要望は 3 校共通の要望事項という事で上がってきております。

山田委員 もう 1 点、9 ページの A I ドリルの関係ですが、この要望は学校からですか保護者からですか。

局長 恐らく学校側からだと思います。学校から出たのか保護者から出たのかまでは確認しておりませんが、以前より田上中学校長から A I ドリルを使わせていただきたいという話しは園校長会の中でもありましたので、私は学校の方からの要望として認識しております。

保護者負担 1,000 円で利用できるという話しを聞いてはおりますが、もう少しかかるのではないかなと思っております。

この A I ドリルというものは今後も色々なものが出てくると思いますが、保護者が負担するのか教育費予算で見るとのことという事もありますので、研究していきたいと思っています。

今月の園校長会の中で、A I ドリルの情報提供もありました。紙ベースのドリルと併用してタブレット端末で学習するというようなものでありましたが、すでに紙ベースのドリルを導入していればプラス 500 円程度でタブレット端末のドリルも使えるということです。

情報を頂いた時期が遅かったので、予算要望には間に合いませんでしたが、来年度研究をしていきたいと考えております。

山田委員 ちなみのこのドリル学習というのは内容的にはどういったものが多いんですか？ 漢字ドリルや計算ドリルなどありますが。

局長 恐らく繰り返し学習の教材だと思います。

佐藤管理指導主事 あくまでもタブレット端末画面の範囲ですので、全国学力状況調査に出てくるような、複数ページに渡る長文問題ではなくて、足し算引

き算などのドリルだと思います。そうすると、高学年になれば使い道もあると思いますが、低学年は自分で書いて線を引いて覚えていくわけであって、問題が画面に出てそれに回答していただくではどうなのかなと思います。会社によってかなり差はあると思いますが。カタログを見ただけでは良い事しか書いてありませんので、買って使ってみなくては分からないというところが正直な気持ちです。

利用している市町村から聞いてみますと、算数と理科は使えるがあととはあまり使えないという事でした。国語も使えないという話も聞いております。

山田委員

漢字などは書いて覚えるしかないと思うんですよね。見て覚えるのはなかなか難しいと思います。

齋藤委員

内容がAIの方がどうだとか、身に付くというよりは、保護者から聞こえる声は、例えばスポ少などバスで遠征に行くときに、新潟市の子はタブレットにドリルが入っているから、バスの中で宿題が終わっていたと。自分の子は田上だからドリルを持って行ったけれど、揺れて書けない。羨ましいな。そういう便利さという意味の声は聞きますが、内容が素晴らしいとか、すごく身に付くというよりは利便性の声。試合と試合の間にパッとタブレットを開いて宿題が終われば、子どもも楽し、疲れて帰ってきて宿題やりなさいというよりは親もありがたい、そういった感じなのではないですかね。

教育長職務代理者

多分、AIとつけるのも流行りなわけであって、ピンキリがあるんですよね。もう少し経たないとクオリティの精査とか評価が出てこないと思うんですよ。今言われたように、予算の関係で来年度はもう無理なわけですから、今年しばらくの間、学校の現場サイドからどのような情報があがってくるか、それをこちらで精査してどの辺が一番評価に値するのか結果を出していった方が、流行りの物にすぐ手を出して、やってみたら使えないということもあるので、その辺は甘い言葉に乗らない方がいいような気もしますけど。

色々なものが出てきていますよ。その中でどれをよしとするか、非常に難しい問題なので、もう少しクオリティを精査したいということで行くべきかと思います。

局長

管理指導主事も言っておられましたが、作文をパソコンで打つこと

がすごいという話を聞くことがありますが、文字を打っただけなので、それは原稿用紙に書くだけの違いなので。本当に学習につながることを検討していかなければならないと思います。

佐藤管理指導主事 学校の使命として、お金を頂戴してドリルを入れるからには、年度内に学習内容を全部終わらせなければならない。今使っている紙ベースのドリルをなくしてA Iだけに絞るのかという話しになってくると、やっぱり子どもによっては端末よりも紙ベースの方がいい場合もありますよね。

教育長職務代理者 子どもの意見が主だという事だと思いますよね。どう見てどう使ってどう思うかであって、大人がA Iを押し付けるような問題ではないと思いますけれども。子どもの評価を得てからの判断の方が一番正解ではないかという気がいたします。

他にありますか？

では、スクールバスの乗車範囲の拡大というものもありましたよね。これから拡大方向に行くと思うんですけども、安全の担保をさせていただいて。救急車も事故を起こす時代ですので。冬場の道路事情もありますので、安全確保に十分気を付けてもらいたいと思います。

他にありますか？

齋藤委員 質問なんですけれども、局長が今P T Aの皆さんの気持ちが前向きになるようなつもりで書いたとおっしゃったんですけれども、例えば4ページのところとか、内容というより語尾なんですけれども「検討していきたいと思います」とか「精査したうえで検討していきます」というような書き方で、検討しますというものと、していきたいんだけど検討するのかもしれないのかというニュアンスの違い。言い切ると面倒なところとかあるからなんでしょうけど、言い切っているところと明確に分けているんでしょうか。

局長 例えば4ページ、ここでは蛍光灯の話しをしているんですが、これはいずれしなければならぬと思っています。特に学校の体育館の照明は、今の水銀灯のスイッチを一回切ってしまうと点灯するまでに時間がかかったり、電気料金がL E Dに比べると高額であることから、これはもうしなければならぬという事で「今後検討していきたい」という書き方をしています。「精査したうえで検討」という回答をし

たインターホンの関係については、本当に必要性があるかどうかというところに少し疑問を持ったため、こういった書き方をさせていただきました。羽生田小には以前教室にインターホンがあったと思いますが、今使っているかどうか分かりませんが、ここでは田上小の要望ですけれども。

教育長職務代理者 意地の悪い言い方をすると、「考えておりません」という回答はゼロベースですよね。「思います」「いたします」、「します」を100%とするとこれは何パーセントなのかと聞かれた場合どう答えるのかと心配になる思いもあります。

あたりさわりのない書き方で非常にいいですよ。「検討します」「しません」「可能です」くらいの3段階くらいに分けた方がかえってすっきりするのかなと思う気持ちもありますが、質問の内容にもよりますよね。はっきりと言えない部分もあると思いますが、十分考えて答えているのは分かりますが、考えすぎて逆に相手に突っ込まれたり、こういう言い方は悪いんでしょうけれども。そういう心配も少し懸念されます。

答える的には100点ですけれども。

局長 正直なところ、要望を頂いてもできるところが少ないんですよ。

教育長職務代理者 だから逆に一世代前なんて、「できない、できない、できない」ばかりでしたよね。「考えてません」「できません」というものばかりで、たまに「検討します」とかがあったくらいで、逆にその方が希望が見えるときもあるんですよ。今回見ても「できません」「考えていません」が非常に少ないので、希望は持っていいんでしょうけれども、できないものはできないとはっきり言った方が分かりやすいのかなと。当分の間、する気がないものについては「考えておりません」と言ってもいいのかなという気はしますね。簡単に断れないのは分かります。

山田委員 精査したうえでというのは大事な事だと思います。私もインターホンが設置してある学校に勤めたことがあります、ほとんど使いません。ですから、実態を調べたうえでお答えしますという、検討しますでいいのかなと思います。

教育長職務代理者 他にありませんか。よろしいですか。

次に成人式について、お願いします。

局長 成人式についてであります、資料No.2をご覧ください。成人の年齢が法律改正の関係から18歳に引き下げられたという事で、これまでの名称等について検討してきました。資料に書いてありますように、今年度から「田上町二十歳のつどい」ということで、20歳の節目の年を迎えられた方を対象に開催していこうという事になりました。今年は3月21日に開催したいと思っております。対象者が125名となっております。

山田委員 名称は「田上町二十歳のつどい」が今後もずっと続く予定ですか。

局長 来年度以降も同じ名称で開催したいと思います。

山田委員 田上町の後に記号か何か入れませんか。

齋藤委員 田上町の前に「令和〇年度」と入れた方が、あとで写真などを見た時に分かりやすくなりますよね。

局長 では、令和〇年度田上町「二十歳のつどい」という事にさせていただきます。

教育長職務代理者 例年、どのくらいの参加率ですか。

局長補佐 7割から8割くらいだったと思います。

教育長職務代理者 多くの参加がある事を願っています。

では、諸報告をお願いします。

局長 昨日、議会の全員協議会がありまして、教育委員会からは田上中学校の修学旅行キャンセル保険の保険料と、スクールバスの入替についての議題を協議していただきました。

まず、修学旅行キャンセル料ですが、以前にコロナの関係で修学旅行に行けなくなった際にキャンセル料相当分を町から補助いたしましたが、今回関西方面を予定しておりキャンセル料が高額となることから、キャンセル保険に入りたいと中学校長からお話を頂きました。2年生72名分の保険料として、一人当たり約1,000円程度と聞いておりますが、予備費で対応し負担したいというものであります。

続いてスクールバスについてであります、来年度入れ替えを予定し準備をしておりましたが、バスの納期が約半年間かかることが分かりました。入替後の車検等の時期を考えると夏休みに納車をしてもらいたいのですが、新年度に入札をすると夏休みの時期に間に合わない

という事で、債務負担行為をしたいというものが一つ。もう一つはこれまで購入で予定しておりましたが、経費負担を比較したところリース契約の方が安価に契約できる見込みであるという事で、今回は7年間のリース契約にさせていただきたいというものであります。いずれも議会の方からご理解を頂きました。

次に町民体育館であります。3月末に閉鎖する予定でありますが、年末にスポーツ協会と打合せをし、その後1月8日に利用されている関係団体を集めて説明会を開催させていただきました。多くの意見を頂くかと思いましたが、町民体育館に置いてある各団体の備品の取り扱い、学校開放へ移っていただく際の利用日の調整についての質問のみでありました。

備品については、置き場所の確保ができないため、各団体から持ち帰っていただきたいとお願いいたしましたし、利用日調整についてはこれから要望を聞き取ったうえで調整していきたいとお答えいたしました。以上であります。

教育長職務代理者 何か質問等ありますか。利用日調整については上手くいきそうですか。

局長 我慢をしていただく団体はでてきますが、概ね調整できそうです。

教育長職務代理者 他にありますか。

なければ定例教育委員会を閉会いたします。